

株主通信 Vol.13

ゆうちょ銀行 VISION

2022年3月期 (2021年4月1日▶2022年3月31日)

株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
また、この度、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆さまに、
謹んでお見舞い申し上げます。
私から、当行の業績、今後の取り組みなどについてご説明いたします。

株式会社ゆうちょ銀行
取締役兼代表執行役社長

池田 素人



トップメッセージ

2021年度の業績、配当等

2021年度の決算は、当行が資金運用業務で保有する外債投資信託やプライベートエクイティファンドの収益の拡大や、コスト削減の着実な進展等により、親会社株主に帰属する当期純利益は3,550億円（前年度比+749億円、+26.7%）となり、上場来最高益を達成いたしました。

また、2021年度の配当については、中期経営計画の株主還元方針、好調な業績および今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、昨年11月に公表した配当予想から3円増配し、1株当たり50円といたしました。加えて、既に前回の株主通信でお伝えしておりますが、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当行株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

2022年度の業績予想、配当予想

2022年度は、インフレ懸念を背景とした米国等の金融政策の転換やウクライナ情勢等、金融経済環境の不確実性

が増す厳しい事業環境にありますが、中期経営計画で掲げた戦略を着実に推進し、親会社株主に帰属する当期純利益3,200億円の達成を目指します。また、2022年度の1株当たり配当については、中期経営計画の株主還元方針に基づき、50円を予想しております。

株主の皆さまへ

2021年度よりスタートした中期経営計画では、「お客さまと社員の幸せを目指し、社会と地域の発展に貢献する」という当行のパーパス（社会的存在意義）と、「最も身近で信頼される銀行を目指す」という経営理念に立ち返り、当行が果たすべき3つのミッションを明確化しました。これら3つのミッション達成に向け、「信頼を深め、金融革新に挑戦」というスローガンの下、全役職員一丸となって、ビジネスモデルの変革と事業のサステナビリティの強化を推進するとともに、企業価値向上と社会課題解決の両立に邁進してまいります。

株主の皆さまには、今後もご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

パーパス（社会的存在意義）

お客さまと社員の幸せを目指し、社会と地域の発展に貢献します。*

※日本郵政グループ経営理念

経営理念

お客さまの声を明日への羅針盤とする「最も身近で信頼される銀行」を目指します。

ミッション

日本全国あまねく誰にでも「安心・安全」で「親切・丁寧」な金融サービスを提供する。

多様な枠組みによる地域への資金循環やリレーション強化を通じ、地域経済の発展に貢献する。

本邦最大級の機関投資家として、健全で収益性の高い運用を行うとともに、持続可能な社会の実現に貢献する。

企業価値の向上とSDGs等の社会課題解決の両立（ESG経営）

ゆうちょ銀行 TOPICS

■ ゆうちょファンドラップのサービス開始について

大和証券と共同開発したファンドラップを2022年5月9日（月）から、ゆうちょ銀行のすべての店舗において取り扱いを開始しました。

■ ファンドラップを大和証券とともに共同開発

ゆうちょ銀行 資産運用コンサルティングのノウハウ
大和証券 業界シェアトップクラスの商品開発ノウハウ
ゆうちょファンドラップ
 全国のお客さまの中長期的な資産形成をサポート

ゆうちょ銀行と大和証券は、両社で培ってきたノウハウを活用し、お客さまの資産運用に関するお考えをもとに、お客さまのライフプランや家計の状況の変化等に合わせた最適なポートフォリオを提供する、「ゆうちょファンドラップ」のサービスを開始しました。

■ GHG（温室効果ガス）排出量削減の取り組み

GHG排出量ネットゼロ宣言

2022年3月に、自社および投融資ポートフォリオのGHG排出量を2050年までにネットゼロにすることを宣言しました。

- ゆうちょ銀行は、気候変動が社会や経済等に深刻な影響を及ぼす重大な課題であるという認識のもと、パリ協定の趣意に賛同し、気候変動の緩和・適応に資する取り組みを実施するとともに、これらの取り組みを支援します。
- ゆうちょ銀行は、2050年までに自社および投融資ポートフォリオのGHG排出量のネットゼロ達成を目指します。



※Scope1：事業者自らによるGHGの直接排出 Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 Scope3：事業者の活動に関連する他社の排出 (カテゴリ15は投資)

■ 「ゆうちょ通帳アプリ」

当行のサービスをより安心・安全・便利にご利用いただくため「ゆうちょ通帳アプリ」の機能追加を行いました。

(実施時期：2022年1月7日（金）公開)

投資信託のお取引	投資信託の残高確認や購入などのお取引ができます。
担保定額定期貯金のお取引	担保定額定期貯金の預入、払戻しができます。
口座貸越サービスのお取引	口座貸越サービスをご利用いただいている場合、借入残高・取引明細の確認や随時返済ができます。
無通帳口座への切替	無通帳型総合口座（ゆうちょダイレクト+（プラス））への切り替えができます。
ご登録情報の変更	住所および電話番号の変更ができます。

2022年3月14日（月）追加 **ご送金**

ゆうちょ銀行口座あての送金のほか、他の金融機関口座あての送金ができます。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合がございます。

Webサイトのご案内

ゆうちょ銀行のWebサイトでは、決算・IR関連情報、経営方針、個人投資家向け説明会のご案内、株式関連情報、サステナビリティ情報などをわかりやすくお伝えしております。ぜひアクセスしてみてください！



ゆうちょ銀行Webサイト（IR情報）

トップページ ▶ IR情報

https://www.jp-bank.japanpost.jp/ir/ir_index.html

- | | | | |
|---------------|---|-------------------|---|
| 1 決算・IRライブラリ | 決算短信や有価証券報告書などをご覧いただけます。 | 5 株式関連情報 | 株主還元方針や配当情報などをご覧いただけます。株主通信はこちらからもご覧いただけます。 |
| 2 経営方針 | 社長メッセージや中期経営計画などをご覧いただけます。 | 6 IRニュース | 最新のIR関連ニュースをご覧いただけます。 |
| 3 個人投資家のみなさまへ | 個人投資家向け説明会のご案内やゆうちょ銀行の強みなどをご覧いただけます。 | 7 IRニュース/サステナビリティ | IRニュース/サステナビリティニュースの配信サービスを実施しております。ぜひお申込みください。 |
| 4 サステナビリティ | 社会課題解決に向けたゆうちょ銀行のサステナビリティに関する取り組みのコンテンツをご観いただけます。 | | |



決算ハイライト

- 決算の概要**
- 親会社株主に帰属する当期純利益は3,550億円となり、前年度比749億円の増益
 - 2021年度の1株当たり配当金は、直近（2021年11月12日公表）の配当予想47円から3円増し50円

決算ハイライトの詳細はこちら

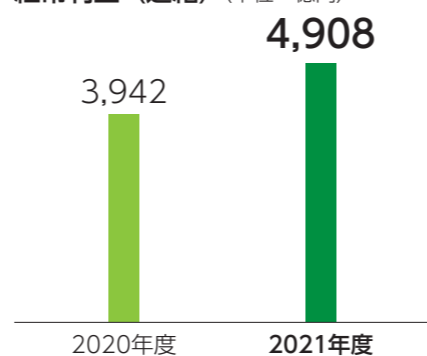
ゆうちょ銀行Webサイト（決算・IRライブラリ）

トップページ ▶ IR情報 ▶ 決算・IRライブラリ

https://www.jp-bank.japanpost.jp/ir/financial/ir_fnc_index.html



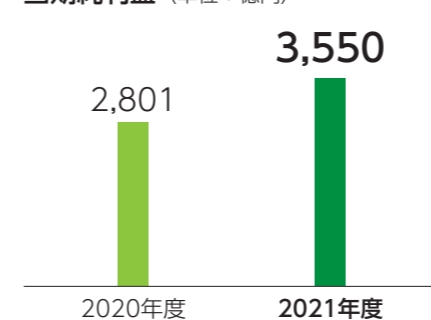
経常利益（連結）（単位：億円）



■ 経常利益は、前年度比966億円増益の4,908億円となりました。

親会社株主に帰属する

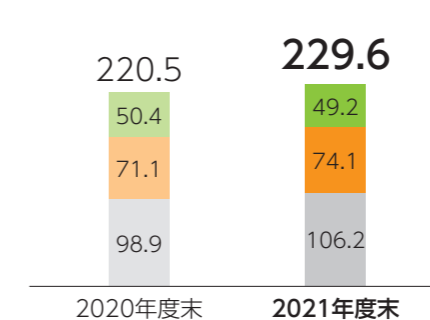
当期純利益（単位：億円）



■ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比749億円増益の3,550億円となりました。

運用資産（単体）（単位：兆円）

■ 国債 ■ 外国証券等 ■ その他

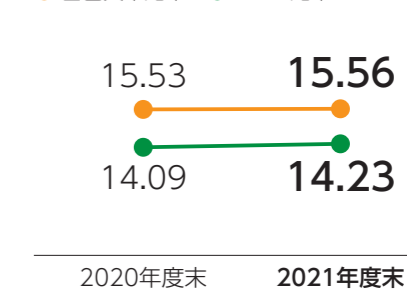


■ 運用資産のうち、国債は49.2兆円、外国証券等は74.1兆円となりました。

自己資本比率（国内基準）（単位：%）

参考：CET1比率（国際統一基準）*（連結）

● 自己資本比率 ● CET1比率



■ 自己資本比率規制上の最低水準である4%に比べて、高い水準を維持しています。

※その他有価証券評価益除くベース、一部計算項目は簡便的に算出。

金額および比率は、表示単位未満を切り捨てて記載しています。

株主還元について

配当金

2021年度
1株当たり配当金

50円 期末のみ
(配当性向：52.7%)

2022年度
予想1株当たり配当金

50円 期末のみ
(配当性向予想：58.5%)

中期経営計画における株主還元方針等（抜粋）

- 株主還元・財務健全性・成長投資のバランスを考慮し、中期経営計画期間中（2021年度～2025年度）は、基本的な考え方として、配当性向は50%程度とする方針。
- ただし、配当の安定性・継続性等を踏まえ、配当性向50～60%程度の範囲を目安とし、1株当たり配当金（DPS）は、2021年度の当初配当予想水準からの増加を目指す。
- 今後の利益の拡大や内部留保の充実、規制動向等の状況によって、追加的な株主還元政策を実施することも検討。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当行株式を保有していただくことを目的に、株主優待制度を導入いたしました。

3月31日時点で、500株以上保有されている株主さまへ、オリジナルカタログ（3,000円相当のコース）からお選びいただいた商品を贈呈いたします。

(制度内容)

保有株式数	基準日	優待内容	カタログ発送時期
500株 (5単元) 以上	3月31日	オリジナルカタログギフト※ (3,000円相当)	6月下旬頃 (決議ご通知に同封)

※郵便局の「ふるさと小包」での取扱商品をはじめ、食品、雑貨、社会貢献活動団体への寄付、オリジナルフレーム切手等を掲載します。



(注) 画像はイメージです。
実際とは異なる場合があります。

株式事務に関するお問い合わせ先

主な手続き、ご照会等の内容

- 配当金受領方法の指定のお手続き
- 住所・氏名変更等のお手続き
- 単元未満株式の買増・買取請求のお手続き
- 相続のお手続き

お問い合わせ先

□座を開設されている証券会社等

- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- 各種証明書の発行に関するお手続き
- その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-581-841 (フリーダイヤル)
(受付時間 土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

株式会社 ゆうちよ銀行

〒100-8793 東京都千代田区大手町二丁目3番1号
大手町プレイスウエストタワー

